

2024年4月21日(日)

特別支援教育の現状と展望

～子どもと家族を支える産学官連携～



講師 西牧 謙吾 [大阪教育大学 客員教授]

日本大学 文理学部 教授

大阪教育大学教育学部特別教科(数学)課程卒業、大阪市立大学医学部卒業、堺市役所(堺市北保健所長、堺市保健所副理事兼保健予防課長ほか、歴任)、独立行政法人国立特殊教育総合研究所病弱教育研究部長、国立特別支援教育総合研究所教育支援研究部上席総括研究員、国立障害者リハビリテーションセンター病院第三診療部長、国立障害者リハビリテーションセンター病院長、国立障害者リハビリテーションセンター病院発達障害情報・支援センター長(併任)等歴任
専門分野は、小児科学、特別支援教育、障害福祉
専門医等は、小児科専門医、認定小児科指導医、社会医学系指導医・専門医、医師会認定産業医ほか

本セミナーでは、多様な関係者が一堂に集い、特別支援教育における新しいつながりの可能性について提案・議論します。第1部では、本学の特別支援教育の専門性を確保する教員養成の特徴や、産学官連携の最新動向、医師による特別支援教育への期待をお伝えします。第2部では発達障がいフォーカスし、多様な関係者によるシンポジウムを通じて、不登校を含む2次障がいについての理解や対応について深めていきます。

各領域のサポートを結びつけ、包括的なアプローチを具現化するための制度や取り組みについて共有し、今後の特別支援教育の展望について共に考える機会としたいと思います。

スケジュール

13:15～ 受付開始

【第一部】

13:40～ 13:50

セミナー趣旨説明

(大阪教育大学 教授 平賀 健太郎)

13:50～14:20

大阪教育大学の特別支援教育領域の産学連携

1) 本学のバーチャル・スクール構想

(大阪教育大学 教授 大内田 裕)

2) 「民間事業者」から捉えるつながりの意義

(株式会社LITALICO 執行役員 学校教育事業部長 安原 健朗 氏)

14:20～15:20

講演 「医療」から見た特別支援教育への期待

(大阪教育大学 客員教授 西牧 謙吾)

【第二部】

15:30～16:55

シンポジウム「発達障がい支援の新しい展開

～不登校を含む2次障害への対応に焦点をあてて～

コーディネーター：大阪教育大学 特任教授 早野 真美

シンポジスト：
・大阪教育大学 教授 水野 治久
・大阪市教育委員会 首席指導主事 関谷 茂俊 氏
・大阪府立支援学校 養護教諭 船木 雄太郎 氏
・保護者 山本 博子 氏
・大阪教育大学 客員教授 西牧 謙吾

17:00 終了予定

対象・申込方法

○対象

教員および教育委員会等の学校関係者の方、および医療、福祉等の専門職の方、大学院生、大学生の方等

(参加形式：対面・Zoom 対面定員：60名)

※Zoomの招待コード等は後日送付いたします。

○申込方法

以下URL もしくは 右QRコードより

予約フォームにアクセスしてください。

<https://forms.gle/cg9d9WR73GXJb6Cy8>



申込
期限

4月11日(木)まで

(定員に達し次第締切り)

会場・アクセス

大阪教育大学 天王寺キャンパス

みらい教育共創館 3階 未来型教室

JR天王寺駅、地下鉄天王寺駅、近鉄大阪阿部野橋駅下車、約650m
JR寺田町駅下車、約400m

